

【イベント名】  
第51回 APAN 会議 公衆衛生

【期日】 2021.02.01

【会場】  
マイメンシン医科大学 (バングラデシュ), シレット MAG  
オスマニ医科大学 (バングラデシュ), ランプル医科大学  
・病院 (バングラデシュ), クワジャ・ユヌス・アリ医科  
大学・病院 (バングラデシュ), サンカーラ・ネスララヤ病  
院 (インド), ラジシャヒ医科大学 (バングラデシュ)

【概要】  
本セッションはDr. Khanにより主催され、「インドにおけ  
る公衆衛生のための遠隔医療」、「バングラデシュ  
Mymensingh医科大学におけるrRT-PCRを用いた新型コ  
ロナウイルスの検出」、「バングラデシュでの医学生物学  
研究の認知と医系大学院における実践に対する障害」の  
3つの発表が行われた。それぞれの発表で活発な議論が  
繰り広げられた。全体の技術サポートをBdRENのMr.  
Sajidulが行った。このセッションは参加施設にとって知  
識と経験を共有する素晴らしい機会となった。TEMDEC  
とAPANに感謝する。

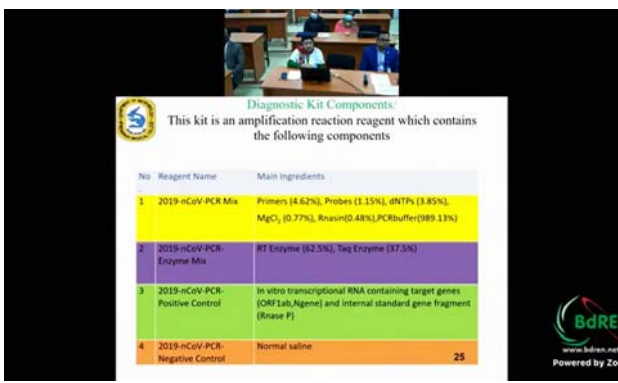


マイメンシン医科大学の様子。

モニタに映し出される接続施設。

撮影場所：九州大学病院

撮影場所：九州大学病院



提示されたスライド。

提示されたスライド。

撮影場所：九州大学病院

撮影場所：九州大学病院



サンカーラ・ネスララヤ病院の様子。

クワジャ・ユヌス・アリ医科大学・病院の様子。

撮影場所：九州大学病院

撮影場所：九州大学病院